

議員定数の削減が実現します！

来年4月実施予定の統一地方選挙時に、西宮市議会の議員定数を3議席、削減することが決定しました。

■議員定数削減が実現しました！

6月議会において、私が所属する「にしのみや未来」と「公明党」「政新会」所属議員23名(議長を除く)の連名で、西宮市議会の議員定数を3議席削減するための議案を提出しました。審議の結果、当該議案は賛成多数で可決・成立。これによって、**来年4月実施予定の統一地方選挙の際に、西宮市議会の議員定数を現在の45議席から3議席削減し、42議席に改めることが決定しました。**今回の議員定数削減によって節減できる費用は年間・約4,800万円。**市議会議員の任期4年間で約2億円の議会関係経費を削減できることになります。**

私達が提出した議員定数削減条例案が反対多数で否決されたのは2006年12月議会。以来、約4年間にわたる取り組みの結果、ついに議員定数削減を実現することができました。

■真の目的は「議員の質の向上」です

議員定数削減の目的は費用の節減だけではありません。議員定数を削減することによって、選挙に当選するために必要な最低得票数は多くなります。その結果、**議員になるため・議員であり続けるためには、これまで以上に強い倫理観と高い知識・見識を持って、活発な活動を続けることが求められるようになります。**こうした環境が、議会の活性化・市政の発展に貢献することは言うまでもありません。「強い倫理観と高い知識・見識を持った議員」と多くの方から認めて頂けるよう、今後も積極的な活動を続けてまいります。
※過日、一部マスコミが名前を伏せて「30代男性・西宮市議が政務調査費で恋愛指南本・漫画・旅行情報誌等、不適切な物品を購入していた」ことを報道しましたが、この「30代男性・西宮市議」は私ではありません。念のため、この場で広報します。

■諸事雑感

市長の所信表明演説のうち、「時代の変化に対応しながら新たな課題にも挑戦する」「議論すべきところは大いに議論した上で、皆様のご理解を頂き、施策を進めるよう努める」という発言を、とりわけ興味深く聞きました。「新たな課題」に「挑戦」するのであれば、「課題」の中身・「挑戦」する内容を明らかにしなければなりません。また「大いに議論」するためには、「このまちの予想される将来図」「その中における行政の行動と目標」を示すべきです。けれども今のところ、こうした点は明確にされていません。新市長がこれらの内容を明らかにし、「将来、予想される課題を的確に把握し、適切な施策を検討し、速やかに実行する」行政運営を行うことに期待したいと思います。そうした行政運営を実現するため、今後も厳しい姿勢で市政を監視し、必要な指摘・提言を続けてまいります。

澁谷 祐介：西宮市議会議員／二期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在二期目。
- 好きな言葉：一利を興すは一害を除くに如かず
- 好きな作家：司馬遼太郎
- 尊敬する人物：織田信長

しぶや祐介事務所：〒662-0927西宮市久保町1-16-202/e-mail:shibuya@room.ocn.ne.jp

>>>more!

”しぶや祐介”

<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>

↑こちら↑で、日々の詳しい活動のご報告や政策を、ご覧いただけます。ぜひ、ご覧下さい。

西宮市議会議員

しぶや祐介

市政報告・第22号×2010年8月

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒
元阪急電鉄(株)勤務 / 行動する政治

TOPICS&CONTENTS

～今号の目次&内容～

◆6月議会のご報告/

新市長の所信表明を受けて

◆一般質問のご報告/

■ごみ焼却施設の運営を効率化すべきです！

■えっ！？

中央病院の跡地を売却??

■留守家庭児童育成センターについて

■教育委員会作成の「児童数推移予測」について

◆議員定数削減が実現/

4年越しの目標実現！

6月議会のご報告

新市長就任後、初の議会。
議員定数の削減も実現しました。

■所信表明を受けて

本年5月に実施された市長選挙後、初の議会となる6月議会において、新市長の所信表明演説が行われました。この中で、市長は
○保育所待機児童の解消
○幼稚園における保護者負担の公私間格差の解消
○高齢化の進行に伴い増大する介護需要への対応
○学校施設等、公共施設の耐震化・修繕・大規模改修の推進
○「西宮方式の事業仕分け」のモデル実施等、行財政改善のための取り組みの推進
等、多くの課題を挙げました。

所信表明演説を受けて行われた議会での質疑の結果、多くの課題について、**市長は遅くとも来年度中に、問題解決のための方針・具体的な施策を示す考えを明らかにしました。**引き続き、強い関心を持って、今後の市政運営を見守ってまいります。

■議員定数削減が実現！

来年4月実施予定の統一地方選挙の際に、**西宮市議会の議員定数を、現在の45議席から3議席削減し、42議席に改めることが決定しました。**詳しくは裏面をご覧ください。